



ドイツ銀行 AG、独立調査を開始

【2009年5月22日、フランクフルト】—ドイツ銀行AG経営陣は、この度、過去数年の間にコーポレート・セキュリティ部門に関連する内部手続きまたは法規制上の違反があった可能性があることを把握しました。これを受け、ドイツ銀行AG取締役会会長のヨゼフ・アッカーマンならびにグループ監査統括責任者は、監査役会監査委員会と共同で、直ちに大手法律事務所に独立の調査を依頼しました。

これまでに判明した事実によると、幾つか違反の可能性が示されていますが、それらはいずれも顧客情報に関わるものではありません。取締役会および監査役会には、現在進められている独立調査の状況が報告されています。

一方、ドイツ銀行AGは、ドイツの連邦金融監督庁であるBaFinに報告し、BaFinは独自の検査を開始しています。

ドイツ銀行AGは、この度の調査および検査により、内部手続きや適用ある法規制に対する違反、報告・監視義務に対する違反、あるいはその他不適切な行為が明らかになった場合、最終報告を受け、適切な是正措置を実施する所存です。

以 上

ドイツ銀行グループは、グローバル市場で主導的な地位を占める投資銀行であり、個人顧客ビジネスにおいても収益を生む強固な事業基盤を確立しています。ドイツおよび欧州における圧倒的な強みを背景に、北米やアジア、主要新興国において、力強い成長を遂げています。ドイツ銀行グループは、8万277人の従業員を擁し、世界72カ国で幅広い金融サービスを提供しています。当行グループでは、競争の激化するグローバルな市場を舞台に、常に前進を続けるお客さまのニーズに徹底的にお応えしていくことが、株主の皆さまに価値を創造し、私たち自身の成長につながると考えています。